

●株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所
公 告 方 法	日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



ホームページのご案内



<http://www.molitec.co.jp/>

当社HPにおきましても最新のトピックスをはじめ、様々な情報をご案内しております。



IR情報メール配信サービス

Eメールアドレスをご登録頂いた皆様に最新の当社IR情報をEメールでお知らせいたします。ご希望の方はトップページからご登録ください。

CONTENTS

トップメッセージ	P 1
連結財務ハイライト	P 2
部門別の概況	P 3~4
四半期連結財務諸表	P 5~6
環境への取り組み	P 7
グローバルネットワーク	P 8
会社情報	P 9
株式情報	P 10



本報告書は、環境保全のため、  
植物油インクで印刷しています。



モリテック スチール株式会社



モリテック スチール株式会社

証券コード：5986



株主の皆様には、平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、当社第75期第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の営業の概況をご報告申し上げます。

平成27年12月

取締役社長 永見 研二

## 営業の概況

### 営業の経過及び成果

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善や設備投資に持ち直しの傾向が見られるなど、緩やかな回復基調を維持しましたが、中国経済の成長減速や新興国経済の成長鈍化などもあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下におきまして、当第2四半期連結累計期間の売上高は127億1千7百万円と前年同四半期比1.0%減少し、営業利益につきましても2億7千7百万円と前年同四半期比25.0%減少いたしました。

経常利益は2億1千7百万円と前年同四半期比45.1%減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても4千万円と前年同四半期比83.3%の減少となりました。

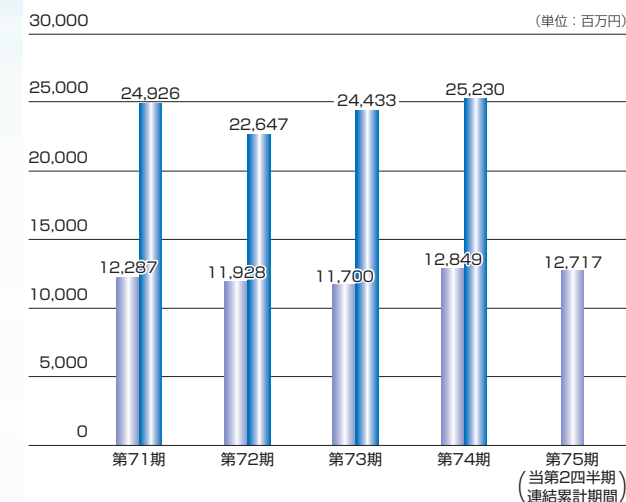
セグメント別の売上高、営業利益につきましては、特殊帯鋼、普通鋼等の鋼材を販売しております商事部門は、売上高は68億6千1百万円と前年同四半期比4.7%減少、セグメント利益（営業利益）は2億8千8百万円と前年同四半期比1.0%増加となりました。

焼入鋼帯、鋅金加工品を製造販売しております焼入鋼帯部門、鋅金加工品部門では、焼入鋼帯部門につきましては、売上高は7億8千2百万円と前年同四半期比6.7%増加、セグメント利益（営業利益）は1億1千万円と前年同四半期比1.2%増加となりました。鋅金加工品部門は、売上高は37億3千7百万円と前年同四半期比0.7%減少、セグメント利益（営業利益）は4億8千9百万円と前年同四半期比2.5%増加となりました。

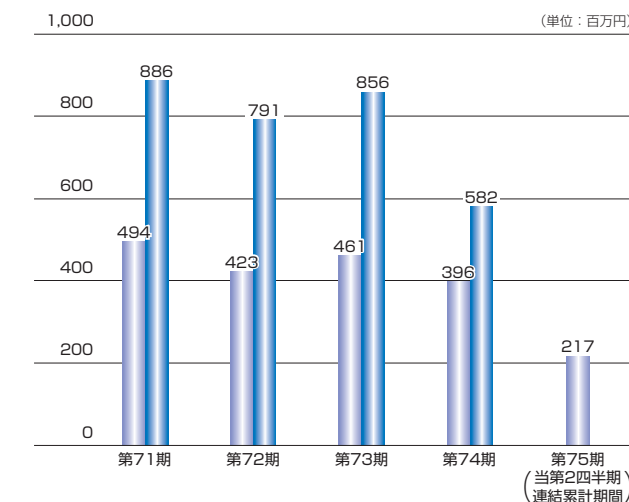
また、海外事業につきましては、売上高は13億3千6百万円と前年同四半期比15.7%増加となりましたが、セグメント損失（営業損失）9千9百万円（前年同四半期は4千3百万円の利益）となりました。

### 第2四半期連結累計期間 通期

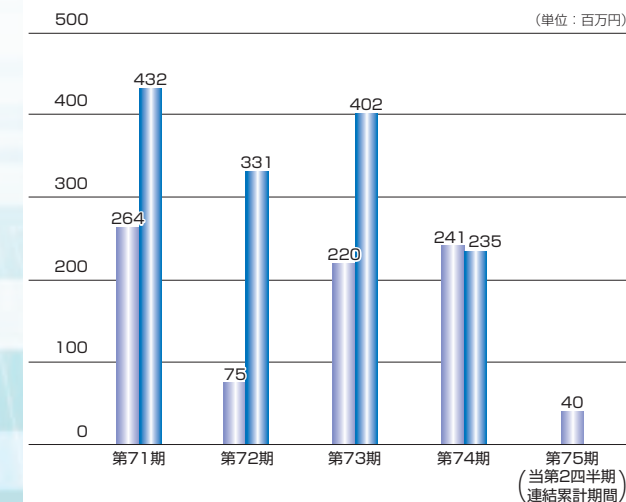
#### ●売上高



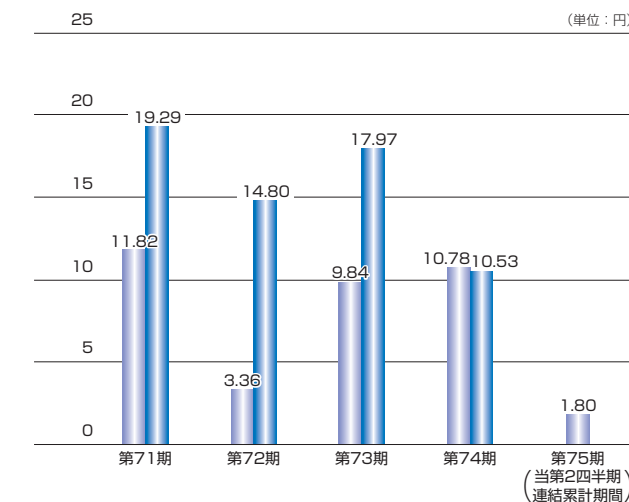
#### ●経常利益



#### ●親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



#### ●1株当たり四半期(当期)純利益



(注) 第72期より連結ベースで記載しております。

部門別の概況

鈹金加工品部門

売上高 3,737百万円

取扱製品

- ・自動車用機能部品
- ・家電用精密部品
- ・農業機械用モジュール部品
- ・ゼンマイ製品
- ・コードリール
- ・金型
- ・各種アッセンブリ製品



自動車部品



CVT部品



家電部品



コードリール



農業機械部品



オーガ

海外事業

売上高 1,336百万円

焼入鋼帯部門

売上高 782百万円

取扱製品

- ・焼入鋼帯
- ・バーナイト鋼帯



焼入鋼帯



刃物（用途例）



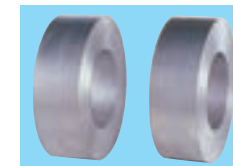
ゼンマイ（用途例）

商事部門

売上高 6,861百万円

取扱商品

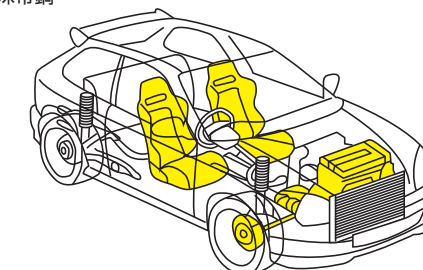
- ・みがき特殊帯鋼
- ・熱間圧延鋼帯
- ・みがき帯鋼
- ・冷間圧延鋼帯
- ・ステンレス鋼帯
- ・ばね用ステンレス鋼帯
- ・表面処理鋼板



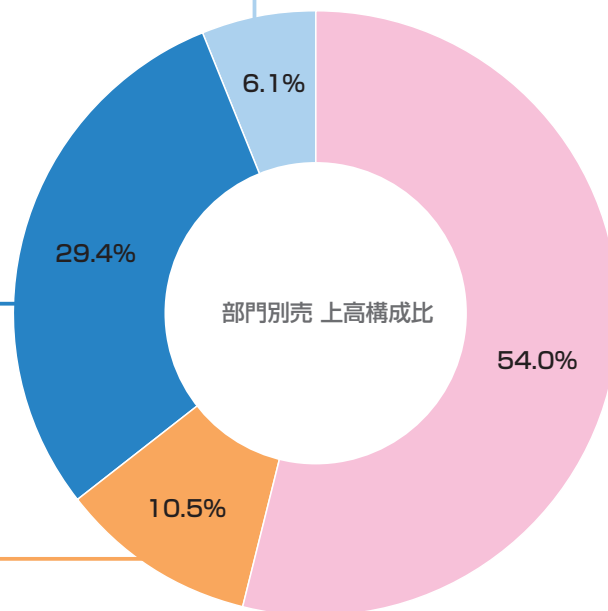
みがき特殊帯鋼



ステンレス鋼帯



当社取扱商品は自動車部品（エンジン、ミッション、ブレーキ、シート等）をはじめ、各種機能部品に使われております。

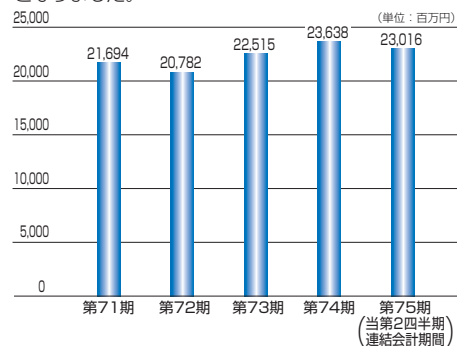


区分	売上高 (百万円)
商事部門	6,861
焼入鋼帯部門	782
鈹金加工品部門	3,737
海外事業	1,336
合計	12,717

四半期連結財務諸表

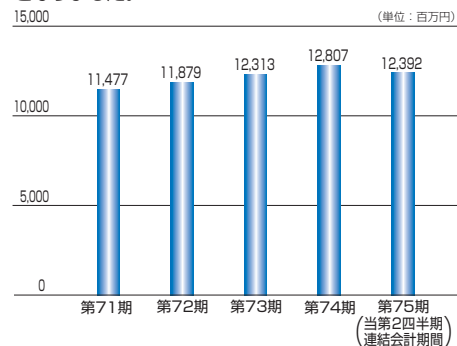
Point① 資産合計

当第2四半期連結会計期間末の総資産は230億1千6百万円（前連結会計年度末比6億2千1百万円減少）となりました。



Point② 純資産合計

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は123億9千2百万円（前連結会計年度末比4億1千5百万円減少）となりました。



四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 (平成27年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	14,528,581	13,931,145
固定資産	9,109,547	9,085,487
有形固定資産	6,277,999	6,448,756
無形固定資産	77,834	92,578
投資その他の資産	2,753,712	2,544,152
<b>Point① 資産合計</b>	<b>23,638,128</b>	<b>23,016,633</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	7,638,205	7,757,327
固定負債	3,192,017	2,866,682
<b>負債合計</b>	<b>10,830,223</b>	<b>10,624,010</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	11,660,612	11,476,842
資本金	1,848,846	1,848,846
資本剰余金	1,469,608	1,469,608
利益剰余金	8,382,594	8,198,890
自己株式	△ 40,436	△ 40,503
その他の包括利益累計額	1,143,578	912,464
その他有価証券評価差額金	808,525	619,418
為替換算調整勘定	365,683	317,704
退職給付に係る調整累計額	△ 30,630	△ 24,658
非支配株主持分	3,714	3,316
<b>Point② 純資産合計</b>	<b>12,807,905</b>	<b>12,392,623</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>23,638,128</b>	<b>23,016,633</b>

四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	12,849,254	12,717,676
売上原価	10,984,084	10,936,070
売上総利益	1,865,170	1,781,606
販売費及び一般管理費	1,495,637	1,504,516
営業利益	369,532	277,090
営業外収益	58,799	56,557
営業外費用	31,621	115,963
経常利益	396,709	217,684
特別利益	—	10,500
特別損失	798	6
税金等調整前四半期純利益	395,910	228,177
法人税等	153,968	188,167
四半期純利益	241,942	40,009
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	318	△ 350
親会社株主に帰属する四半期純利益	241,623	40,359

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>Point③ 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 338,027</b>	<b>230,463</b>
<b>Point④ 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 550,299</b>	<b>△ 458,451</b>
<b>Point⑤ 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>688,972</b>	<b>△ 535,475</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 17,124	△ 15,544
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 216,478	△ 779,008
現金及び現金同等物の期首残高	3,828,466	4,029,083
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	107,783	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,719,772	3,250,074

Point③ 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を2億2千8百万円、非資金項目である減価償却費を3億円、為替差損を8千7百万円計上したほか、たな卸資産の減少1億4千万円、売上債権の増加3億5千1百万円、仕入債務の減少6千1百万円、法人税等の支払8千5百万円等により、2億3千万円の資金増加（前第2四半期連結累計期間は3億3千8百万円の資金減少）となりました。

Point④ 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得4億4千1百万円等により、4億5千8百万円の資金減少（前第2四半期連結累計期間は5億5千万円の資金減少）となりました。

Point⑤ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済2億9千3百万円、配当金の支払2億2千3百万円等により、5億3千5百万円の資金減少（前第2四半期連結累計期間は6億8千8百万円の資金増加）となりました。

### ISO14001 (環境マネジメントシステム規格) 認証取得

三重大山田工場	取得日: 2002年5月10日	ジュタワン・モリテック (タイランド) 株式会社	取得日: 2007年1月16日
宇都宮工場	取得日: 2004年6月25日		
本社・営業部門	取得日: 2006年4月28日		

当社グループは、今後の海外市場における需要家ニーズへの迅速な対応と、新規需要開拓を積極的に推進するために海外拠点の生産体制、販売体制を強化し、グローバル展開を推進しております。

自動車生産が今後も増加することが予想される北米・中南米市場における自動車メーカーからの受注拡大を目指し、2013年3月、アジア以外では初の現地法人をメキシコ合衆国のアグアスカリエンテス州に設立し、2014年12月より生産を開始いたしました。

### 1 環境に対する取り組みと考え方

当社グループは環境保全への取り組みを経営上の重点課題の一つと位置づけ、あらゆる面での環境への負荷低減に努めるとともに、環境保全に配慮した製品を提供すること(設計開発、生産工程、原材料、物資の投下及び廃棄、物流等の各過程において省資源、省エネルギー、リサイクル等への配慮)、また法令遵守はもとより、環境教育の強化を図ることによって持続的に発展が可能な社会の構築に貢献してまいります。

### 2 環境への配慮

室内物干し器  
「くるリング」



充電スタンド



EV/PHV用ケーブル自動巻取り式充電スタンド  
業界初! ケーブル巻取りの構造は「無接点方式」で、安全・安心!! 三重大山田工場屋上太陽光パネルとエネルギーモニター (右下)

太陽光発電導入



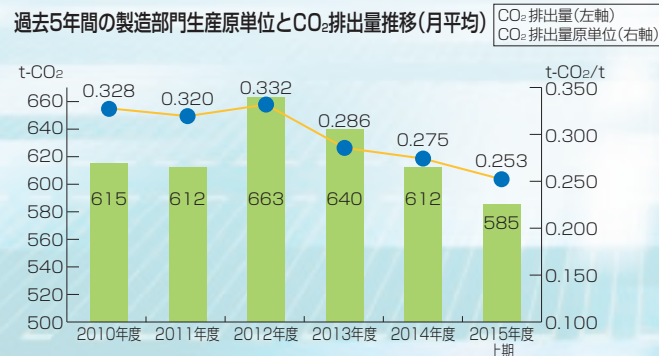
### 3 製造部門におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減

当社はCO<sub>2</sub>排出削減に取り組み、2009年度生産原単位(t-CO<sub>2</sub>/t)対比で毎年1%以上削減の自主目標を掲げ、その実現に向けさまざまな取り組みを推進しております。

2015年度上期月平均生産量は、2014年度対比で4.2%増加しましたが、生産効率向上と工場空調機器の更新を進めた結果、CO<sub>2</sub>排出量(t-CO<sub>2</sub>)は612(t-CO<sub>2</sub>)から585(t-CO<sub>2</sub>)となり、4.4%の削減となりました。

従いまして、2015年度上期生産原単位は0.253(t-CO<sub>2</sub>/t)と前年度対比で8%削減となり、目標を達成することができました。

下期も引き続き生産効率向上に努め、通期での目標達成に向けて取り組んでまいります。



・CO<sub>2</sub>排出量については、各年度環境省公表の排出係数にて算出  
・2015年度上期はまだ公表されていないため、2014年度公表の排出係数にて算出



会社情報 (平成27年9月30日現在)

■ 会社概要

商号 モリテックスチール株式会社  
 創業 昭和18年5月  
 設立 昭和25年11月  
 資本金 18億4,884万6,387円  
 従業員 434名

■ 役員

取締役会長	清水 正廣	監査役(常勤)	五島 吉朗
取締役社長	永見 研二	監査役(常勤)	森 剛之
専務取締役	赤尾 正則	監査役(社外)	布川 裕康
専務取締役	木村 慎一	監査役(社外)	石山 隆生
常務取締役	松下 善紀		
常務取締役	門 高司		
取締役	谷口 正典		
取締役	森 泰之		
取締役(社外)	阪口 誠		

■ 事業所所在地

◀国内▶

- ◎ 本社：大阪
- 営業拠点：大阪、東京、名古屋、広島、北海道、九州（福岡）
- 工場：三重、宇都宮



株式情報 (平成27年9月30日現在)

■ 株式の状況

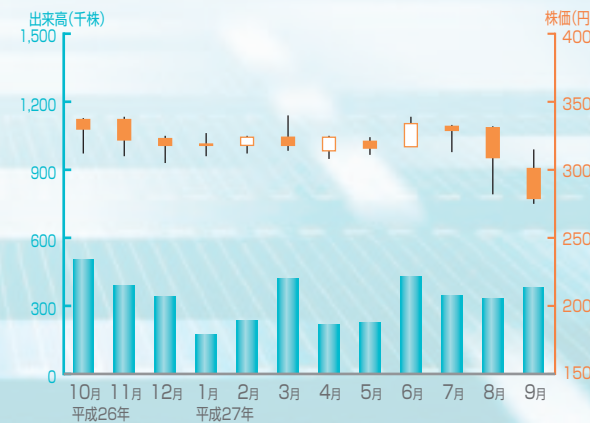
発行可能株式総数 50,000,000株  
 発行済株式の総数 22,406,155株  
 (自己株式151,908株を除く。)  
 単元株式数 100株  
 株主数 3,446名

■ 大株主の状況

株主名	持株数 千株	持株比率 %
日新製鋼株式会社	2,244	10.02
株式会社メタルワン	1,992	8.89
日本生命保険相互会社	1,270	5.67
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,110	4.96
株式会社近畿大阪銀行	960	4.29
株式会社みずほ銀行	780	3.48
大同生命保険株式会社	600	2.68
水元 公仁	600	2.68
森 文子	492	2.20
森 浩之	466	2.08

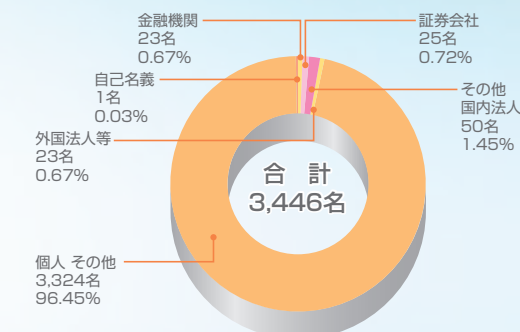
(注) 持株比率は自己株式(151,908株)を控除して計算しております。

■ 株価推移表



■ 株式の状況

株主数構成比



株式数構成比

